



Kuki
SDGs

私たちのSDGs宣言書



久喜市

久喜市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

パートナー登録認定番号：0025

<概要>						
企業等名	久喜市立栗橋西小学校					
代表者職・氏名	校長 森下 直樹					
本社所在地	〒349-1124 埼玉県久喜市佐間 266 番地 1					
ホームページURL	https://www.kuki-city.ed.jp/kurihashinishi-e/					
事業(活動)内容	本校では、子どもたちの学習活動を SDGs の目標とリンクさせることにより、SDGs を目指した ESD の取組を推進しております。特に、1, 2 学年の生活科、3 学年以上の総合的な学習の時間や委員会活動において、SDGs の目標を具体的に掲げ、活動を展開しております。					
<SDGs 達成に向けた宣言>						
現在取り組んでいるゴール 又は 今後取り組みたいゴール						
			○	○		
					○	○
			○		○	
SDGs 達成に向けた取組方針	本校では、持続可能な開発および持続可能なライフスタイルを念頭に置いて、生活科や総合的な学習の時間の授業を軸とし、「主体的に目標に向かって行動し、様々なことに挑戦する児童の育成」を目標とした取組を行っています。					
上記で選択したゴールの達成に寄与するための主な事業(活動)内容	ゴール (3)					
	4 年生の総合的な学習の時間では、市の社会福祉協議会と連携して、車いす体験を行います。また、点字機や手話などの疑似体験を通して、人とつながっている力をつけさせるとともに、互いに認め合うことの大切さについて学びます。令和 4 年度は、みんなが住みやすい町について考え、地域の方に発信しました。					
	ゴール (11)					
2 年生の生活科では、まちの「すてき」を見つける活動を通して、まちのよさについて学びます。令和 4 年度は、近隣の小学校とオンラインでつなぎ、住んでいる地域のよさを他の児童に伝える活動を行いました。5 年生の総合的な学習の時間では、防災についての探究を進め、防災への意識を高め、住み続けられるまちづくりを目指します。令和 4 年度は、かまどベンチをつくる活動や災害図上訓練 (DIG) 等を実施しました。6 年生の総合的な学習の時間では、地域の伝統文化について調べ、伝統文化のよさや継承していく大切さについて学びます。令和 4 年度は、ドラム缶などをリサイクルして、和太鼓を作製しました。さらに、本校 150 周年記念式典で、その和太鼓を使って、						

	オリジナル曲を演奏し、最高学年としての思いを学校・地域全体に向けて表現することができました。
	ゴール (12)
	1年生の生活科では、あさがおやサツマイモを栽培する活動を通して、植物の大切さについて学びます。令和4年度は、植物が枯れた後も、リースやかざりなどの作品を作り、物を大切に使う態度を養いました。3年生の総合的な学習の時間では、すがたをかえる食品をテーマに、「つくる責任 つかう責任」について学びます。令和4年度は、大豆にはどのような特性、用途、加工方法があるのかを学習しました。また、食べられない大豆についても加工することで、かざりや遊びの道具にして無駄なく使う態度を養いました。
本市のゼロカーボンシティの実現に向け、当事者として主体的に取り組む内容	本校では、授業で学んだことを生かして、節水を呼び掛けるポスターの作成や使用しない教室の電気をこまめに消すなど、節水・節電の取組を行っております。